

アルミナセラミックAL₂O₃の沿面(表面)耐電圧は、バルク(体積)の耐電圧と比較して、1桁程度低いと言われてまいりました。これは吸湿の影響など外乱要因の他に、材料の持つ本質的なある因子によるところが大きく、これを解明し、表面の電子構造の安定化を図ることによる耐電圧向上の可能性について詳述致します。